

客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要

客観的な指標の算出方法

履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均点を算出する

・本校の成績評価に関しては、担当教員は授業ごとにシラバスにて評価基準をあらかじめ明示して、客観的な成績評価に努めている。学生には学生便覧にて周知し、H P上でも公表している。

学修成果の評価と進級、卒業認定基準

【学習成績の評価】

- ①! 学習成績の評価は、学期末試験の成績を主に平素の学習態度及び出席状況を考慮して行う。
- ②! 評価は、当該学期中の成果に応じて学期毎に行う。
- ③! 各教科目の担当者は、当該年度で習得すべき学習内容の到達目標を予め申し合わせ、評価は当該教科目毎、学年別・学科別に行う事を原則とする。
- ④! 評価の基準は、美容科は国家試験の合格基準に準ずる。ビューティビジネス科は資格試験に準ずる。

【期末試験】

学期末試験は学校の年間計画に従い、年3回、学期毎に実施する

- ①! 再試験になる基準は美容科 60点未満、ビューティビジネス科 70点未満とする。
- ②! 期末試験不合格者は補習を受けてから再試験を受ける。
- ③! 1年次3学期再々試験不合格者は留年、2年次3学期再々試験不合格者は卒業延期とする。

【評価の表示】

- ①! 学期末試験の成績は、100点法で評価する
成績通知表には5段階方式で評価する。